



施設が臨時休館中でも 工夫をしながら子育て支援を継続



河内長野市立子ども・子育て総合センターあいっくでは、緊急事態措置に伴う施設の臨時閉館中も、工夫を凝らし、途切れることなく様々な子育て支援を継続しています。

【個別訪問】

4月中には、就学前の子どもがいる市民350世帯（施設利用登録者）に、スタッフによる訪問及び玄関先での声がけを行いました。訪問の際には、家庭での様子に変化がないか等を確認し、あいっくだより「キラキラ」、手作りおもちゃ、ごみシール（3歳未満の乳幼児がいる世帯のみ）などを無償提供しています。

【YouTube 配信】

5月より、臨時閉館の延長に伴い、市公式ユーチューブで、スタッフが手遊びや読み聞かせを行う「お楽しみタイム」を配信しています。慣れないスタッフによる撮影のため、ハプニングもあり楽しい雰囲気も伝わる内容となっています。今後、感染症予防啓発の幼児向けオリジナル紙芝居「コロナウイルスってなあに？」も配信予定です。



【電話相談】

臨時閉館中も、電話による子育て相談を受け付けています。ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。すでに、「声を聞いただけで少し救われた」、「動画を見て一人じゃないと思えてうれしかった」といった感想をいただいています。

【ごみシールの追加配布】

2月より、3歳未満の乳幼児がいる世帯を対象に、申請月から来年3月までの月数×4枚を追加配布しています。外出自粛等を考慮し、あいっくスタッフが訪問する際に、要望を聞き取り配布しています。

今後も、あいっくでは、訪問や動画配信等の子育て世帯を支える様々な取り組みを継続してまいります。※取材や撮影等への対応も可能です。

【問い合わせ】 河内長野市立子ども・子育て総合センターあいっく

河内長野市本町 24-1 ノバティながの北館 5F 電話：0721-50-4664

個別訪問と訪問地図



YouTube 動画 (<https://www.city.kawachinagano.lg.jp/site/k-kira/time.html>)

